

## 駅西広場デッキについての意見募集の要旨

平成17年8月19日より募集いたしました駅西広場デッキについてのこれまでに50人の方から、さまざまなご意見をいただきました。駅西広場デッキについての主なご意見をまとめましたので公表します。

平成18年度から駅西広場デッキを整備する計画ですが、さまざまなご意見を参考に、日常の憩いや安らぎの空間として、またイベントやパフォーマンスなど、にぎわいを創出する空間として、さらに再開発事業等の促進に貢献できるようなデッキ整備を進めてまいります。

### 駅西広場デッキについてのご意見の要旨

	意見の要旨
主な賛成意見	・ 広場デッキの計画には賛成（広場デッキも「まとまった緑、憩い・安らぎの空間」になると良いと思う）。
	・ 岐阜の駅前を訪れ、駅周辺が、変わりつつあることに大変関心を持ちました（どんどんと駅前が活性化しています）。
	・ 駅前を活性化し、象徴とも言える高層建築物が立ち上がる事は市民として嬉しい。
	・ 計画が実現されれば、岐阜駅前の大きな魅力になりますので、早く実現されることを願っています。
	・ 今回の広場デッキが整備されることで、更なる活性化につながる。
	・ 開発は機運の盛り上がっているときこそ一気に進めるべきだという観点より広場デッキの整備についても賛成です。
	・ 将来を見越し、また市民がこのデッキを歩いてみたくなるようなものを是非デザインして下さい。
	・ 駅西デッキが造られることにより、駅の西にも人の流れができ、駅西の地域の活性化になる。
	・ 将来的には駅の西方面及び西岐阜駅方面の発展につながっていきます。
	・ JR岐阜駅と色々な施設がデッキで結ばれることで、駅利用客の利便性が大変高まると思います。
	・ 駅西側は再開発事業によって居住人口が増えたり、買物客が増えたりして初めてにぎわいが見込める状況です。
	・ シティータワーに住む高齢者等にとってはちょっとした日向ぼっこや住民同士の憩いの場となる。
	・ 広場デッキは、にぎわいを創出する「場」の必要性及び重要性から、様々な出会い・交流・おもてなし・憩い等が期待できる。
	・ ただ広場として建設するのではなく、その広場に行ってみたくなるような仕掛けがほしい。
・ （花や木のある）緑のあるデッキには、ベンチを置いて、おしゃべりしたりして、お年寄りから子供まで憩えるデッキにして欲しい。	
・ 何億円もお金がかかるが、駅前のデッキに広場があることは、催し物もし易いし、若者も集まりやすい。	
・ 昼も夜もちょっと面白い場所、若い人がそこで待ち合わせをしたくなるような場所にしてもらいたい。	
・ デッキが、ヨーロッパの広場のような、パフォーマンスなどによって人々が立ち止まる空間にしてほしい。	
主な反対意見	・ 駅西広場は必要ない（余分に5億の税金を投入する必要性に欠ける）、費用対効果を明確に示して欲しい。
	・ 駅前自体が緑の杜として広場機能と賑わいを果たせる空間を確保しているから。
	・ 岐阜シティ・タワー43にアトリウムとして賑わいを果たせる空間と、屋上庭園も整備するから、広場機能は不要。
	・ 「駅西・問屋町西部市街地再開発事業等の促進に貢献するとともに、同地区への歩行者増につながる」といっているが、こじつけた。
	・ このデッキで、どんな内容のイベントが開かれるか（単なる広めの通路になってしまうのではないか）。
	・ 駅前から名鉄岐阜駅周辺の全体のプランが決まらずして、デッキを作ることは反対です。
・ 無駄なコスト増は避け、4年も5年も事業期間をとらずに、現行の計画を一日も早く完了させてほしい。	